

公民館の完成を機に 婦人の詩吟同好会

町の職員募集 保母さんを 求めます

石油事情悪化に伴い 石油類あつ旋相談所開設

納税案内

町(県)民税 第四期
一月末日

中央公民館の完成を機に、ご婦人ばかりの詩吟の会が発足し、毎月一回定例の勉強会を開き、練習に励んでいます。

講師には、豊北町滝部の松田可鵬さんを招く。

会員は、今のところ三〇名余だが、回を重ねるたびに入会者がふえている。

「日常生活にうるおいと、香り高い文化的要素をとりいれ、有意



公民館での 或る日の練習風景

重く橋の孤線や冬の空

関門大橋吟行会

林 黙水

曲り大根曲りしまゝに引抜きぬ

蘭 添水

洗ひかけある大根に庫裡は留守

中間 照枝

禅寺の男ばかりの大根漬

中野 この

曲げて見し手の感触や干大根

岡林 黎村

歯切れよき生漬大根の朝餉かな

岡林 黎村

町内文芸

油谷俳壇

橋男の偉業見上ぐる瀬戸小春

岡林 黎村

火の山の紅葉透けて関門橋

有田 美道

古戦場眼下に瀬戸越ゆ関門橋

吉村 隅川

大橋に冬雲ふれてゆきにけり

市村 竹路

完成の間近きダムの丘に立てば

油谷志津夫

油谷短歌会

沈まむ松の声を聞くかに

福井 寿子

果てしなき大砂丘の砂を踏む

秋の陽ざしのあまねきひるを

中間 照枝

川尻 平川 柳照